

令和2年度事業報告書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

公益財団法人 日本防災協会

令和2年度事業報告書目次

I 協会概要	1
1 会員の現況	1
2 理事会・評議員会の開催状況	1
3 評議員・役職員の状況	2
4 行事等	3
(1) 防災関係功労者表彰式の開催状況	3
(2) 消防関係専門紙（誌）に対する業務説明会の開催状況	3
(3) 新年賀詞交歓会の開催状況	3
(4) 部会の開催状況	3
II 事業	4
1 普及・広報業務	4
(1) 防災品の普及促進	4
(2) 消防関係機関等との協力・連携関係の強化	4
(3) 広報媒体による防災思想の一般消費者等への更なる周知	4
2 試験・技術業務	4
(1) 試験業務	4
(2) 技術業務	7
3 品質管理等業務	9
(1) 確認検査・審査の実施	9
(2) 防災事業者による品質管理状況の点検強化の推進	10
(3) 防災品ラベル等の交付業務	11
(4) 防災事業者支援	13
(5) 防災加工技術講習会	13

令和2年度事業報告書

I 協会の概要

1 会員の現況

令和2年4月1日から令和3年3月31日における会員の異動状況は次表のとおりである。

表1 会員の異動状況 (単位：社、先)

区 分		入 会	退 会	令和2年度末
普 通 会 員	団 体			14
	法 人	5	6	346
賛 助 会 員		1		5
合 計		6	6	365

2 理事会・評議員会の開催状況

令和2年度における理事会・評議員会の開催状況は次のとおりである。

(1) 第35回理事会（令和2年6月1日）

決議（承認）事項 * 書面によるみなし決議

- ・ 令和元年度事業報告書（案）について
- ・ 令和元年度決算報告書（案）について
- ・ 役員等候補者に関する情報について（案）
- ・ 役員の賞与について
- ・ 第19回評議員会（定時）の開催（案）について

報告事項

- ・ 令和2年度の職務執行状況について
- ・ 会員の異動について

(2) 第19回評議員会（令和2年6月24日）

決議（承認）事項

- ・ 評議員会議長の互選について
- ・ 令和元年度決算報告書（案）について
- ・ 役員等の選任について
- ・ 役員等候補選出委員会・委員の選任について

報告事項

- ・ 令和元年度事業報告書について

(3) 第36回理事会（令和2年6月24日）

決議（承認）事項 * 書面によるみなし決議

- ・ 理事長（代表理事）の選定について
- ・ 常務理事及び業務執行理事の選定について

(4) 第 37 回理事会（令和 2 年 10 月 27 日）

報告事項

- ・令和 2 年度職務執行状況・決算見込みについて
- ・会員の異動について
- ・「飛沫防止用シート燃焼比較映像」について

(5) 第 38 回理事会（令和 3 年 3 月 15 日）

決議（承認）事項

- ・令和 3 年度事業計画書（案）について
- ・令和 3 年度収支予算書（案）について
- ・会員の位置づけ及び会費等に関する規程の改定について
- ・会員の除名処分について
- ・役員等候補者に関する情報（案）について
- ・第 20 回評議員会（臨時）の開催について

報告事項

- ・令和 2 年度職務執行状況について
- ・令和 2 年度決算見込みについて
- ・会員の異動について

(6) 第 20 回評議員会（令和 3 年 3 月 24 日）

決議（承認）事項

- ・評議員会議長の互選について
- ・役員等の選任について
- ・役員等候補選出委員会・委員の選任について

報告事項

- ・令和 2 年度決算見込みについて
- ・令和 3 年度事業計画書について
- ・令和 3 年度収支予算について
- ・会員の位置づけ及び会費等に関する規程の改定について
- ・会員の除名処分について

3 評議員・役職員の状況

評議員・役員及び職員の状況は次表のとおりである。

表 2 評議員・役員の状況（令和 3 年 3 月 31 日）

（単位：人）

区 分	常 勤	非常勤	合 計
評議員		22	22
理 事	4	10	14
監 事		2	2

表3 職員の状況（令和3年3月31日） （単位：人）

区 分	常 勤	非常勤	合 計
職 員	45	2	47

4 行事等

(1) 防災関係功労者表彰式の開催状況

- ① 令和2年春の黄綬褒章において、令和2年4月29日付で協会関係の功労者1名の方が受賞された。
- ② 令和2年度の消防機器等関係者表彰（(一社)全国消防機器協会会長表彰）において、令和2年5月29日付で協会関係の功労者7名の方が受賞された。
- ③ 令和2年度の消防機器開発普及功労者表彰（消防庁長官表彰）において、令和2年11月6日付で協会関係の功労者4名の方が受賞された。
- ④ 令和2年度の防災関係者表彰（理事長表彰）において、永年にわたり防災品の開発や普及に努め、防災関係の発展に多大な貢献をされた功労者20名の方を令和2年11月20日付で表彰した。

(2) 消防関係専門紙（誌）に対する業務説明会の開催状況

令和2年7月8日に消防関係専門紙(誌)に対する令和2年度の業務説明会を開催した。

(3) 新年賀詞交歓会の開催状況

会員相互の親睦と行政機関・諸団体との意見交換を目的とした新年賀詞交換会を令和3年1月7日に予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とした。

(4) 部会の開催状況

会員が中心となって防災品に係る諸課題を検討する場として部会（11部会）を設置しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、殆どどの部会が書面乃至はWeb会議併用での開催となった。

令和2年度の開催状況は次表のとおりである。

表4 部会の開催状況

区 分	開 催 の 状 況
合板部会	令和2年 9月 1日（書面）
カーテン等・整染合同部会	令和2年 9月24日（web会議併用）
じゅうたん等部会	令和2年10月14日（書面）
重布染色加工部会	令和2年11月10日（web会議併用）
寝具等部会	令和2年12月 2日（書面）
防災薬剤部会	令和2年12月 2日（書面）
広告幕部会	令和3年 3月12日（書面）

消防・防災用品部会	令和3年 3月17日（書面）
二次加工部会	中 止
布張家具等部会	中 止

II 事業

1 普及・広報業務（公益目的事業・収益事業1）

（1）防災品の普及促進

防災の知識等を普及するための防災講座をオンラインでの開催を含め28回開催した。

（2）消防関係機関等との協力・連携関係の強化

- ① 消防機関等が行う住民向け防災指導で活用する広報資材・防災品等の提供を行った。
- ② 住宅防火対策推進協議会主催の「ケーブルテレビ事業」に参加し、防災品の広報を実施した。
- ③ 全国消防長会等が主催する各種会議に書面で参加し、防災に関する情報提供を行った。
- ④ 東京消防庁及び政令市の消防局予防担当部長等を委員とする予防広報委員会を書面にて開催し、防災品の奏効事例等について情報交換を行った。
- ⑤ （一社）全国消防機器協会の社会貢献事業に参加し、全国20か所の町会・自治会に防災品（アームカバー、エプロン）を寄贈した。

（3）広報媒体による防災思想の一般消費者等への更なる周知

- ① 広報誌「防災ニュース」を年4回発行し、消防本部から提供された防災品の奏効事例を掲載するなどして全国に情報提供を行った。
- ② 飛沫防止用シートの燃焼比較映像（防災品及び非防災品）を制作し、動画投稿サイトYouTubeにアップするとともに、防災ニュース（10月号）や消防専門誌に関連記事を掲載した。また、DVDを作成し全国の消防学校、消防本部等に配布した。
- ③ 動画投稿サイトYouTubeのなかに「防災チャンネル」を設け、多くの方が閲覧できるよう配信している。

2 試験・技術業務

（1）試験業務

① 防災物品等の防災性能確認試験（公益目的事業）

登録表示者からの申請による防災性能を有することを確認するための試験を次表のとおり実施した。

表5 防災物品等の防災性能確認試験実施状況（単位：件）

防災物品等の種類	令和2年度	令和元年度
カーテン	892	907
布製ブラインド	157	157
工事用シート	81	76
合板	17	22

じゅうたん等	897	856
防災薬剤	0	0
合 計	2,044	2,018
前年度比 (%)	101.3	—

(注) カーテンには、カーテンのほか暗幕、どん帳その他舞台において使用される幕を含む。

② 防災製品の防災性能確認試験（収益事業1）

防災製品の認定のため、防災性能を有することを確認するための試験を次表のとおり実施した。

表6 防災製品の防災性能確認試験実施状況 (単位：件)

防災製品の種類		令和2年度	令和元年度
寝具類	側地類	5	14
	ふとん類	22	15
	毛布類	5	14
テント・シート・幕類		404	614
非常持出袋		9	2
防災頭巾等		11	5
防災頭巾等側地		4	8
防災頭巾等詰物類		5	8
衣服類	材料	1	10
	完成品	0	0
布張家具等		1	0
布張家具等側地		21	9
自動車・オートバイ等のボディカバー		1	0
ローパーティションパネル		37	17
襖紙・障子紙等		1	0
展示用パネル		20	44
祭壇		0	0
祭壇用白布		0	0
マット類		7	10
防護用ネット		19	17
防火服		1	5
防火服表地		1	0
木製等ブラインド		11	4
活動服		2	1

災害用間仕切り等	0	1
作業服	0	1
合 計	588	799
前 年 度 比 (%)	73.6	—

- ③ 防災物品等の品質管理等に係る試験依頼の受託（公益目的事業）
登録表示者の品質管理等のための防災性能試験を次表のとおり実施した。

表 7 防災物品等の品質管理等に係る試験依頼の受託実施状況（単位：件）

防災物品等の種類	令和 2 年度	令和元年度
カーテン	154	180
布製ブラインド	45	47
工事中シート	716	720
合板	6	11
じゅうたん等	598	644
防災薬剤	0	0
合 計	1,519	1,602
前 年 度 比 (%)	94.8	—

(注) カーテンには、カーテンのほか暗幕、どん帳その他舞台において使用される幕を含む。

- ④ 防災製品の品質管理等に係る試験依頼の受託（収益事業 1）
防災製品の品質管理等のための防災性能試験を次表のとおり実施した。

表 8 防災製品の品質管理等に係る試験依頼の受託実施状況（単位：件）

防災製品の種類		令和 2 年度	令和元年度
寝具類	側地類	2	6
	ふとん類	7	14
	毛布類	2	1
テント・シート・幕類		472	545
非常持出袋		2	0
防災頭巾等		18	21
防災頭巾等側地		2	2
防災頭巾等詰物類		0	12
衣服類	材料	0	0
	完成品	0	1
布張家具等		20	12
布張家具等側地		6	12

自動車・オートバイ等のボディカバー	0	2
ローパーティションパネル	10	5
襖紙・障子紙等	0	1
展示用パネル	17	28
祭壇	0	0
祭壇用白布	1	0
マット類	10	10
防護用ネット	24	28
防火服	2	0
防火服表地	0	0
木製等ブラインド	3	4
活動服	0	1
災害用間仕切り等	0	0
作業服	0	0
合 計	598	705
前 年 度 比 (%)	84.8	—

⑤ 防災品を取り巻く環境変化に応じ、試験実施体制の強化を図った。(公益目的事業・収益事業1)

ア 東京試験室と大阪試験室の連携を強化し、洗たく業務の応援体制、試験業務の平準化等により、納期短縮に努めた。

イ 試験機器等の外部校正を、東京試験室、大阪試験室で実施し、試験結果の信頼性を確認した。

ウ 防災性能に係る耐洗濯性能の基準に関し、新洗剤の利用を含め各種洗濯試験を実施し、検討した。

(2) 技術業務

① 防災製品の開発及び防災性能基準の検討(収益事業1)

新しいISO基準(ISO 11613:2017 建物火災後方支援活動用防火服)が制定されたことに対応し、防火服(防災製品)にB-I-N型(後方支援活動用)の基準を制定すべく手続き中である。

② 調査関係(公益目的事業)

ア カーテンの防災性能経年変化調査(H21年~R1)の結果をまとめ、その概要を防災ニュース(10月号)で紹介した。

イ 国立大学法人信州大学と「消防関係法令に定める防災性能試験における再現性の確立」に係る共同研究で、令和2、3年度の研究項目である「試験装置内の熱移動が燃焼試験結果に及ぼす影響」について初年度の結果をまとめた。また、平成28年度に共同研究を開始してから令和3年度目での研究計画の概要を、防災ニュース(1月号)で紹介した。

③ 情報提供等（公益目的事業・収益事業1）

防災薬剤に関し、適宜情報提供を行うべく継続して情報収集を実施した。

④ ISO/ TC94/ SC14（消防隊員用個人防護装備）国内委員会事務局関係（収益事業1）

国内審議団体事務局を、（一社）日本消防服装・装備協会に移管する事務を進め、10月に経済産業省産業技術環境局（日本産業標準調査会経由）より事務移管について承認された。

⑤ 防災物品等の新規登録、登録失効及び再登録の状況（公益目的事業）

防災物品等の新規登録、登録失効及び再登録の状況は次表のとおりである。

表9 防災物品等の新規登録、登録失効及び再登録の状況（単位：件）

防災物品等の種類	新規登録 件数	登録失効 件数	令和2年度末有効登録件 数		令和元年度 末有効登録 件数
				再登録件数	
カーテン	757	549	7,821	1,992	7,613
布製ブラインド	131	123	1,473	360	1,465
工事用シート	56	51	713	207	708
合板	17	2	180	29	165
じゅうたん等	779	668	7,646	1,815	7,535
防災薬剤	0	5	46	17	51
合計	1,740	1,398	17,879	4,420	17,537
前年度比（%）	102.1	119.0	102.0	104.0	—

（注）カーテンには、カーテンのほか暗幕、どん帳その他舞台において使用される幕を含む。

⑥ 防災製品の新規認定、認定失効及び認定更新の状況（収益事業1）

防災製品の新規認定、認定失効及び認定更新の状況は次表のとおりである。

表10 防災製品の新規認定、認定失効及び認定更新の状況（単位：件）

防災製品の種類		新規認定 件数	認定失効 件数	令和2年度末有効認 定件数		令和元年 年度末有 効認定件 数
					認定更新件 数	
寝具類	側地類	4	8	71	7	75
	ふとん類	16	9	264	12	257
	毛布類	3	8	168	13	173
テント類		324	209	3,302	269	3,187
非常持出袋		4	7	44	1	47
防災頭巾等		13	5	70	6	62

防災頭巾等側地	2	4	24	3	26
防災頭巾等詰物類	0	1	20	1	21
衣服類	4	5	46	9	47
布張家具等	0	24	55	3	79
布張家具等側地	10	8	102	4	100
自動車・オーバイ等の ボディカバー	1	0	15	0	14
ローパーティションパネル	12	3	121	5	112
襖紙・障子紙等	1	0	21	0	20
展示用パネル	20	13	155	12	148
祭壇	0	0	5	1	5
祭壇用白布	0	0	5	0	5
マット類	5	4	44	4	43
防護用ネット	16	15	172	30	171
防火服	1	4	40	0	43
防火服表地	1	1	11	0	11
木製等ブラインド	0	1	35	10	36
活動服	1	0	15	6	14
災害用間仕切り等	0	1	17	5	18
作業服	0	0	12	0	12
合 計	438	330	4,834	401	4,726
前年度比(%)	82.8	91.4	102.3	68.8	—

3 品質管理等業務

(1) 確認検査・審査の実施（公益目的事業）

登録確認機関として申請相談への対応及び品質管理に関する確認審査を行い、登録された件数は次表のとおりであり、全て標準処理期間内で審査完了した。

表 11 品質管理に関する確認検査・審査の状況 (単位：件)

区 分	令和2年度件数	令和2年度末登録件数	令和元年度件数
製造業	34	624	23
防災処理業	3	875	5
輸入販売業	47	943	38
裁断・施工・縫製業	384	33,405	303
合 計	468	35,847	369
前年度比(%)	126.9	—	—

(2) 防災事業者による品質管理状況の点検強化の推進

自社における品質管理の適正化のための点検の実施及び品質改善の指導を行い、防災品の信頼性の確保及び品質の向上を図るために以下の取組を行った。

① 抜取・試買の実施

ア 「防災ラベル等取扱い及び品質管理に関する規程」に基づき、次表のとおり防災物品の抜取や市販品の試買を行い、防災性能確認試験を実施することで事業者の品質管理状況を把握し、不適合発生事業者に対して「防災物品に係る不適合等に対する措置に関する規程」による品質改善指導を実施した。(公益目的事業)

表 12 防災物品の抜取・試買(試験)の実施状況 (単位: 件)

防災物品の種類	令和2年度実施件数			令和元年度 実施件数
	抜取試験件数	試買試験件数	合計件数	
カーテン	315	110	425	452
布製ブラインド	17	0	17	17
工事用シート	36	5	41	54
合板	15	25	40	41
じゅうたん等	20	1	21	20
合計	403	141	544	584
前年度比(%)	—	—	93.2	—

イ 「防災製品ラベル取扱い及び品質管理に関する規程」に基づき次表のとおり防災製品の抜取や市販品の試買を行い、防災性能確認試験を実施することで事業者の品質管理状況を把握し、不適合発生事業者に対して品質改善指導を実施した。(収益事業1)

表 13 防災製品の抜取・試買(試験)の実施状況 (単位: 件)

防災製品の種類		令和2年度実施件数			令和元年度 実施件数
		抜取試験件数	試買試験件数	合計件数	
寝具類	敷布・カバー類	1	0	1	1
	敷きふとん・座布団	1	0	1	2
	枕	0	0	0	0
	毛布	8	0	8	6
テント・シート・幕類	屋外用	89	0	89	100
	屋内用	4	0	4	2
非常持出袋		1	0	1	1
防災頭巾等		1	0	1	1
衣服類		1	0	1	1

布張家具等側地	2	0	2	1
自動車・オートバイ等のボディカバー	0	0	0	0
展示用パネル	0	0	0	0
祭壇用白布	1	0	1	0
マット類	1	0	1	1
防護用ネット	1	0	1	2
木製等ブラインド	0	0	0	1
合 計	111	0	111	119
前年度比(%)	—	—	93.3	—

② 定期・随時調査の実施

ア 登録表示者に対する定期・随時調査の実施状況は次表のとおりである。(公益目的事業)

表 14 登録表示者に対する定期・随時調査の実施状況 (単位: 件)

区 分	製造業・防災処理業	輸入販売業	合 計
令和 2 年度実施件数	19	7	26
令和 元年度実施件数	54	37	91

随時調査については、過去数年の抜取・試買の結果を基に重大不適合・不適合多発業者をリストアップし、品質管理改善を重点指導し、再発防止を促進した。

イ 防災製品認定事業所に対する定期・随時調査の実施状況は次表のとおりである。(収益事業 1)

表 15 認定事業所に対する定期・随時調査の実施状況 (単位: 件)

区 分	認定事業所
令和 2 年度実施件数	20
令和 元年度実施件数	42

③ 裁断・施工・縫製事業者に対する指導 (公益目的事業)

内装業者団体の協力を得て、また協会独自の開催により、裁断・施工・縫製業者に対する講習会を 56 回実施し、防災ラベルの表示・管理の重要性に対する再認識とその浸透を図った。

(3) 防災品ラベル等の交付業務

防災品ラベル等の交付に当たり、印字業務の効率化に努め、その発行を適正に、かつ効率的に遅延なく行った。

ア 防災物品ラベル等の交付状況は次表のとおりである。(公益目的事業)

表 16 防災物品ラベル等の交付状況

(単位：千枚)

防災物品等の種類	令和2年度交付枚数	令和元年度交付枚数
カーテン	7,605	8,025
布製ブラインド	1,267	1,300
工事用シート	6,831	9,130
合板	368	968
じゅうたん等	1,292	1,599
防災薬剤	1	1
合計	17,364	21,023
前年度比(%)	82.6	—

(注) カーテンには、カーテンのほか暗幕、どん帳その他舞台において使用される幕を含む。

イ 防災カーテンのトレーサビリティ確保のため、防災カーテンの製造事業者等に照会番号を記載した補助ラベルを 16,564 千枚支給した。(公益目的事業)

ウ 防災製品ラベルの交付状況は次表のとおりである。(収益事業1)

表 17 防災製品ラベルの交付状況

(単位：千枚)

防災製品の種類	令和2年度交付枚数	令和元年度交付枚数
寝具類	809	817
テント・シート・幕類	7,308	8,733
非常持出袋	77	86
防災頭巾等	} 544	} 594
防災頭巾等側地		
防災頭巾等詰物類		
衣服類	16	13
布張家具等	} 4	} 12
布張家具等側地		
自転車・オートバイ等の ボディカバー	39	53
ローパーティションパネル	2	2
襖紙・障子紙等	0	0
展示用パネル	8	6
祭壇	} 31	} 82
祭壇用白布		
マット類		
防護用ネット	138	197
防火服	} 7	} 17
防火服表地		

木製等ブラインド	19	23
活動服	6	20
災害用間仕切り等	0	0
作業服	5	10
上記の材料	72	102
合 計	9,085	10,765
前年度比 (%)	84.4	—

(注) 千枚未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

(4) 防災事業者支援（公益目的事業・収益事業1）

登録表示者等を対象に東京試験室、大阪試験室において防災性能試験等実地講習会を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催を中止した。

(5) 防災加工技術講習会（収益事業2）

① 防災加工専門技術者講習会の開催

防災加工専門技術者に必要な知識及び技能を習得するための講習会を「防災加工専門技術者講習会規程」に基づき実施した。

防災加工専門技術者講習会の受講状況は次表のとおりである。

表 18 防災加工専門技術者講習会の受講等状況 (単位：人)

区 分	令和2年度	令和2年度末累計	令和元年度
受講者数	55	8,589	78
合格者数	54	7,020	71
合格率 (%)	98.2	81.7	91.0

② 防災加工専門技術者再講習の開催

「防災加工専門技術者講習会規程」に基づき、講習修了証等の交付を受けた者が防災に関する知識及び技能の更新に対応できるようにするため、修了証取得後原則として5年ごとに受講する再講習会を実施し、合計116名（令和元年度172名）が受講した。

いずれの講習会もソーシャルディスタンスを確保するために定員を絞るなど新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行い実施した。

事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので、作成しておりません。